

気仙沼圏域における被災後の 地域リハビリテーション活動について



宮城県気仙沼保健福祉事務所
後藤 博音

平成23年10月1日(土)
東日本大震災におけるリハビリテーション支援活動報告会
宮城県理学療法士会

この度の東日本大震災により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、当地域の復興のため御尽力された地元関係スタッフの皆さま、宮城県理学療法士会はじめ、遠方より当地域へ御支援いただきました皆さまに深く敬意を表します。

被災前の地域リハビリテーション (宮城県全域)

宮城県内・7保健福祉圏域にて
各保健福祉事務所配属の理学療法士，作業療法士が
圏域の実情に合わせ，
「**地域リハビリテーション体制整備推進事業**」
を実施。



3

地域リハビリテーション 体制整備推進事業



- ① 地域リハビリテーション検討会等の開催
- ② 圏域体制整備事業
- ③ 地域連携支援事業
- ④ 地域包括ケア・サポート事業
(リハビリ相談，市町事業の支援等)
- ⑤ 従事者基礎研修事業

4

被災前の地域リハビリテーション (気仙沼保健福祉事務所)

【地域連携支援】:医療と介護の連携

平成19年度～ 南三陸町「りあすネットワーク」

平成21年度～ 本吉町

平成23年度～ 気仙沼市



【地域リハビリテーション検討会】

年2回開催。

検討事項:

気仙沼圏域における地域リハビリテーション体制整備の推進について(在宅での支援について, 施設・事業所内での支援について, 病院と施設・事業所との連携について)

被災前の地域リハビリテーション (気仙沼保健福祉事務所)

【圏域体制の整備】

・機能訓練指導員支援事業

(リハビリ専門職のいない特別養護老人ホーム, 通所介護事業所の看護師, 生活相談員等への生活リハビリの提案等)

・気仙沼圏域地域ケア・リハビリテーションフォーラム

・気仙沼圏域OT・PT・ST所属紹介カード

被災前の地域リハビリテーション (気仙沼保健福祉事務所)

【従事者研修】

・平成20年度

要介護者の身体機能低下を防ぐためのケア～地域のみんなでできること～

・平成21年度

①口腔ケア3部作: 地元歯科医師会, 歯科衛生士会からの協力
(口腔ケア推進シンポジウム→口腔ケア基礎実技・体験研修
→口腔ケア取組事例情報交換会)

②ADLを見てみましょう ～ケア・リハの共通言語にするために～

・平成22年度

①食環境整備の重要性～口腔ケアと摂食・嚥下機能の評価～

②食事ケアにおけるチームアプローチの必要性

～摂食・嚥下場面での窒息事故を予防するためには～



3.11

震災発生後 第1週

- ・宮城県気仙沼保健福祉事務所内で「保健活動支援チーム」発足。
(メンバー構成: 医師1名, 保健師7名, 管理栄養士1名, 臨床心理士2名, 理学療法士1名)
- ・管内(気仙沼市, 南三陸町)の被災状況, 避難所の支援状況の確認。



震災発生後 第2週

- ・保健活動支援チームにて, 保健師2名とともに南三陸町における保健活動支援を担当。
- ・南三陸町内の被災状況, 避難所の支援状況の確認。



震災発生後 第3週

- ・保健活動支援チームから独立し、「地域リハビリテーション支援」部門を立ち上げ活動(理学療法士1名)。
- ・主に南三陸町における支援。
- ・公立志津川病院の理学療法士とともに、南三陸町内全避難所の巡回。



震災発生後 第4週

- ・宮城県リハビリテーション支援センターより作業療法士1名, 理学療法士1名が気仙沼保健福祉事務所へ応援派遣される。
- ・宮城県理学療法士会, 宮城県作業療法士会, 気仙沼リハ・ケア勉強会, 宮城県気仙沼保健福祉事務所で「第1回気仙沼圏域被災に関わる地域リハビリテーション支援活動情報交換会」を開催。(4月2日)
→ 両士会へボランティア派遣を要請。
- ・気仙沼市, 南三陸町においてそれぞれ「被災からの復興のための気仙沼(南三陸)地域リハビリテーション支援チーム」を発足。(4月6日)
第1陣活動開始。(4月9日)

被災からの復興のための 気仙沼(南三陸)・地域リハビリテーション 支援チーム



気仙沼市(南三陸町)を対象とした被災対応のための特別支援チーム。

【目指すべき方向性】

：被災前のような自立した生活をなるべく早く実現させる。

【具体的取組】

：避難所、在宅において通常の生活や、介護サービスを利用できなくなった方へのADLを維持させるための支援

- ① 避難所及び在宅生活の中でADLを維持させるための関わり等の集団的、個別的アドバイス(支援者、御家族、御本人等)
- ② 介護負担軽減のための生活支援、介助方法等の集団的、個別的アドバイス
- ③ 福祉用具の貸し出し、支援物資としての福祉用具(消耗品)の配布と使用方法のアドバイス 等

被災からの復興のための



気仙沼地域ハビリテーション広域支援センター(宮城県気仙沼保健福祉事務所)では、被災からの復興のための「気仙沼・地域ハビリテーション支援チーム」を発足し、宮城県理学療法士会、宮城県作業療法士会、気仙沼地域のハビリテーション専門家(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)等の協働のもと、気仙沼市の復興支援をさせていただきます。

<内容>

気仙沼市の保健師、ケアマネジャー、訪問看護事業所看護師及び医療チームに関わる各種スタッフ等からの専任で、下記の支援を致します。

- ① ADLを維持させるための関わり、福祉・生活用具使用等のアドバイス
- ② 介護負担軽減のための生活支援、介助方法等のアドバイス
- ③ 医師の了承のもと個別的ハビリテーションの実施
- ④ 避難所及び地域単位でのハビリテーション相談会の開催
- ⑤ 生活不活予防のための体操等の実施 等

(注) 現場で実施するようが時間や場所(ハビ)の実施が難しく、日常生活の中でできること、障害者や御家族、介護者が少しでも楽になることを目指すためのハビ(実地や指導を行う)ことを目的としています。

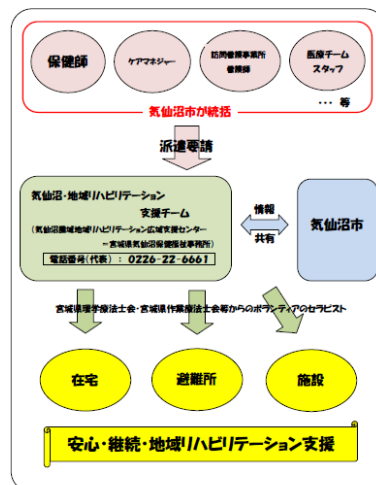
<利点>

- ・ 地元・宮城県、気仙沼地域のセラピストが、復興まで長期的に関わります。
- ・ 宮城県気仙沼保健福祉事務所発達の「地域ハビリテーション体制整備推進事業」の中で従来構築されてきた「顔」の見えつつ「心」と「経験」を活かすことができます。

☆ 気仙沼地域ハビリテーション広域支援センター ホームページ
<http://www.pref.miyagi.jp/ks-health/kisou/seijin/seijin11.htm>

■ 電話の問い合わせ先は「気仙沼・地域ハビリテーションつぎへ」に必要事項を明記の上、郵送(気仙沼市保健福祉センター「さくらかみ」投函)にお願いいたします。

～地域リハビリテーション支援実施までの流れ～





活動実績（気仙沼市内）

※平成23年4月9日から9月2日

※被災からの復興のための気仙沼・地域リハビリテーション支援チーム

	実人数 [人]	延べ人数 [人]	避難所、施設・事業所、 仮設集落数
1次避難所	290	997	31ヶ所
2次避難所	28	139	2ヶ所
施設・事業所	111	177	7ヶ所
仮設住宅	71	281	23ヶ所
在宅	117	257	—
合計	617	1851	(63ヶ所)



活動実績（南三陸町内）

※平成23年4月15日から7月15日

※被災からの復興のための南三陸・地域リハビリテーション支援チーム

	実人数 [人]	延べ人数 [人]	避難所, 施設・事業所, 仮設集落数
避難所	108	180	22ヶ所
仮設住宅	9	15	5ヶ所
在宅	133	398	—
合計	250	593	(27ヶ所)



東日本大震災リハビリテーション支援関連10団体 からの支援(気仙沼市)

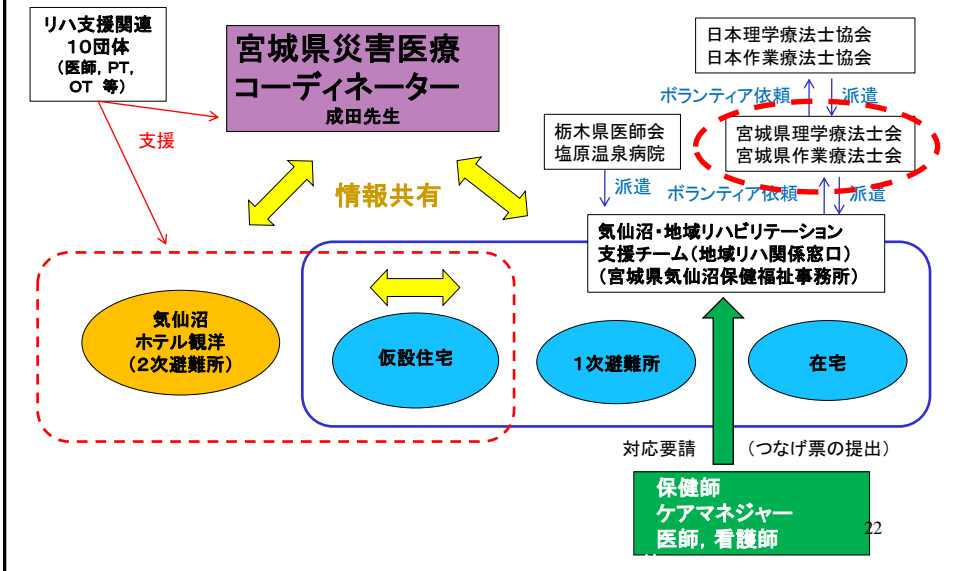
- ・山形大学整形外科リハビリテーション部
「生活不活発病に係る避難所の調査」
(4月29日から5月29日までの毎週末)



- ・気仙沼ホテル観洋が2次避難所として避難者を受け入れ(50世帯200人)
→ 1次避難所で生活不活発病のリスクが高い方が比較的多く入所。
- ・リハ支援関連10団体への支援要請(6月6日), **第1陣派遣(6月13日)**
- ・要請内容
: **2次避難所への支援**, 地域リハ支援への助言, 関係スタッフへの研修
支援 等



気仙沼における被災後の 地域リハビリテーション支援連携イメージ図







第2回被災からの復興のための気仙沼・地域リハビリテーション研修会

今後の展望



- ・従来の地域リハビリテーション支援への移行
(ボランティアから地元関係スタッフへ)
- 「気仙沼リハ・ケア勉強会」との共同
- 県士会気仙沼・南三陸ブロックの早期立ち上げを!**
- ・住民の自立への支援
- ・地域リハビリテーションシステムの底上げ
(新たな地域づくり)

謝辞

激務の中、現在も気仙沼及び南三陸・地域リハビリ支援チームへのボランティア派遣調整をしていただきました

宮城県理学療法士会・渡邊会長、坪田氏、
宮城県作業療法士会・上遠野会長、元地氏

リハ支援関連10団体への派遣要請に関して多大な御支援をいただきました

気仙沼市立病院・成田先生(宮城県災害医療コーディネーター)、
山形大学整形外科リハビリテーション部・高木先生はじめリハスタッフの皆様、
東北文化学園大学医療福祉学部リハビリテーション学科・佐直先生、
長崎リハビリテーション病院院長・栗原先生、淡野氏

身内ではありますが、震災後ずっと応援してくれた

宮城県リハビリテーション支援センター・三浦技師(現・宮城県仙南保健福祉事務所)、
安倍技師、同・北部保健福祉事務所・中村技師、同・登米地域事務所・村上主任主査
いつも私たちの活動を見守り励ましてくださった 樫本所長、黒澤総括

並びに支援関係スタッフの皆さまに深く感謝申し上げます。

27

チームに御支援いただいた方々 (4月9日～9月2日、気仙沼市内①)

【気仙沼・地域リハビリテーション支援チーム関係】

(宮城県理学療法士会、宮城県作業療法士会、日本理学療法士協会、日本作業療法士協会から)
上遠野氏、三橋氏、大場氏、坂下氏、南島氏、小野氏、須藤氏、堤氏、井上氏、木川田氏、伊藤(明)氏、
山崎氏、金澤氏、石川(博)氏、山下氏、佐藤(美)氏、遊佐氏、藤井氏、伊藤(大)氏、金澤氏、清山氏、
菊池氏、神保氏、鈴木氏、高橋(光)氏、小松氏、藤本氏、荒井氏、大橋氏、竹内氏、丹羽氏、巽氏、鶴見氏、
小山(健)氏、石田氏、後藤氏、尾形氏、今野氏、荒井氏、穴戸氏、西出氏、緑川氏、神谷氏、磯部氏、中村氏、
林氏、松本氏、児玉氏、大塚氏、下田氏、富崎氏、中頭氏、川副氏、信澤氏、安藤氏、平山氏、西田氏、
澁谷氏、坪田(朋)氏

(医療救護班から)田中(勇)氏、越後氏、笹森氏、因氏、西澤氏、前田氏、國澤氏、高岩氏、大澤氏、杉山氏、
嶋崎氏、亀井氏、橋本氏、渡邊氏、田中(久)氏、高橋(孝)氏、佐野(功)氏、橋本氏、嶋田氏、小林氏、
出島氏、園部氏、小川氏、渡部氏、小池氏、宇佐見氏、瀧口氏、本木氏、折笠氏

(気仙沼巡回療養支援隊から)本多氏、檜田氏、小森氏、熊沢氏、濱本氏、小山(敦)氏

(塩原温泉病院から)山崎(俊)氏、山崎(浩)氏、佐野氏、貴田氏、坂口氏、古牧氏、川越氏、富永氏、足立氏、
神谷氏、土屋氏、渡部氏、吉本氏、梅田氏、関氏、渡邊氏、江連氏、石原氏、阿部(優)氏、小牧氏、花塚氏、
渡辺(静)氏

(その他の御所属から)与那嶺氏、石川氏、辺見氏、中山氏、野田氏

28

チームに御支援いただいた方々 (4月9日～9月2日, 気仙沼市内②)

【リハ支援関連10団体関係】

(長崎リハビリテーション病院) 栗原氏, 淡野氏, 中島氏, 藤本氏, 生田氏, 永田氏, 大嶋氏, 西川氏, 佐竹氏, 佐藤(公)氏

(長崎北病院) 富田氏, 原田氏, 中村(太)氏, 中村(勇)氏, 高橋氏, 川崎氏

(長崎記念病院) 岡本氏

(小倉リハビリテーション病院) 村山氏, 廣重氏, 長田氏, 立丸氏, 伊藤氏, 阿部氏

(戸畑リハビリテーション病院) 石川氏, 濱氏, 塩崎氏, 渡邊氏

(博愛会病院) 岩尾氏, 齋藤氏, 高木氏, 荒木氏, 高崎氏

(たたらリハビリテーション病院) 有吉氏, 佐藤(彩)氏

(甲州リハビリテーション病院) 舟久保氏, 三澤氏, 宮下氏, 保坂氏

(高良台リハビリテーション病院) 小野氏

(新吉塚病院) 追井氏, 田中氏, 金丸氏

(長久堂野村病院) 菅野氏, 洲濱氏

(光風園病院) 谷村氏

(リバーサイド御楽園) 溝上氏, 竹村氏, 津田氏



※ 支援日程順

29

チームに御支援いただいた方々 (4月9日～7月15日, 南三陸町内)

【南三陸・地域リハビリテーション支援チーム関係】

(宮城県理学療法士会, 宮城県作業療法士会, 日本理学療法士協会, 日本作業療法士協会から)

坪田(毅)氏, 南條氏, 三田地氏, 須東氏, 新國氏, 奥氏, 辻尾氏, 竹内(雅)氏, 柿花氏, 菅原氏, 長浜氏, 宮原氏, 野村氏, 和田氏, 井口氏, 秋吉氏, 岩本氏, 新泉氏, 桐本氏, 中村(賢)氏, 堤氏, 藤本氏, 塙氏, 三橋氏, 渡部氏, 佐藤(友)氏, 角井氏, 篠崎氏, 藤井(貴)氏, 佐藤(晃)氏, 清水氏, 藤井(勤)氏, 遊佐氏, 川口氏, 小原氏, 石井氏, 丹羽氏, 岸本氏



30

皆さまからの御支援のおかげで
気仙沼・南三陸は着実に復興しております！



気仙沼保健福祉事務所

気仙沼圏域地域リハビリテーション広域支援センター

ホームページアドレス

<http://www.pref.miyagi.jp/ks-health/kisou/sejinn/sejin11.htm>